

会場4-2【福島県】只見町立只見中学校 発表を見た方からの感想

- 只見町の地形に着目して課題を探しているところに説得力があった。PET FREE MONDAYの取り組みは取り組みやすく、非常に良いと思った。マグネットを作成したり、放送や学級で連絡をしたりすることで、全校で取り組みやすくしている工夫が分かった。また、活動が地域に良い影響を与えているのもすごいと思った。
- 新潟の海にあったプラスチックごみを見て、上流に住む自分たちに原因があると考えられるのは素晴らしいと感じました。私は海から遠いところに住んでいたら、海にそもそも興味が湧かないだろうと思いき、地元が新潟である私はプラスチックごみに対して問題意識を持ってくれていることにうれしく思いました。ありがとうございました。
- 身近な問題から少しずつ初めて、その原因を探り解決策を考え、それが地域にも広がっていった様子がとても良かった。PET Free Mondayという誰もが実施できる取り組みを行っていて非常に興味を持ち、自分も取り組んでみたいと思った。
- 海から離れていて山に囲まれているという点は、私の住んでいる長野県と似ています。そのような場所に住んでいると海というのは何となく遠い存在に感じてしまい、自分には海野環境は関係ないと思ってしまう人も少なくないと思います。海洋プラスチック問題が自分たちにも責任がある問題だとしてとらえ、その中で海に着目した点が視野を広く持てているということだと感じました。私は部活をやっているのに練習のある週4回は必ずペットボトル飲料を飲んでいました。今回の発表を聞いて、未来の環境を守るためにも自分ができるところから協力していこうと思いました。
- 発表を聞いて、自分もペットボトル廃棄率や消費量を下げにはどうしたら良いか考えてみたけど消費量を下げるのは中々難しいことだと感じました。飲料はほとんどがペットボトル製品で作られているためです。ただリサイクル率を高めることは消費者の意識を変えることで実現できそうだと思います。ペットボトルの消費率を下げるのは販売企業にペットボトル以外の容器も販売する訴えをすることが必要で、リサイクル率を上げるのは消費者に訴えかけるのが良いと考えました。ペットボトル問題について考える機会になりました。ありがとうございました。
- 地域の説明、自分たちの学習のきっかけなどの説明があり、わかりやすかったです。また、活動の真剣度が伝わってきました。地域の人々のアイデアを取り入れながら活動するのは良いですね。続けて頑張ってください。
- 地域に関連した問題発見に加えてグラフで積雪量を見やすく表したり、キーワードをあげたりして消費者と販売者のどちらにも及ぶ影響も考えながら出したアイデアがとても画期的だと感じた。またマグネットを使った目に見える取り組みやすい活動にしていくことが大切だと学んだ。
- ・自分達の故郷を永久に残すために、活動をしているのが良かった。
・データから考察して、対策を練っていたので良かった。

・pet free Monday を実施しただけではなく、実施した後も、どれぐらいの生徒が実施したのかを後日調査し、調査結果から再び新たな課題を発見していたのでよかった。

- 私は現在長野県に住んでおり、海洋汚染と関係がないと考えていましたが、今回発表を見てプラスチック問題の解決には私達海無し県の間もペットボトルの削減をすることが重要なのではないかと思います。Pet Free Monday の方法は私でも実現可能な方法なので、実際にやってみようと思いました。とても興味深い発表でした。
- SDGs 委員会があるんですね。私もそのような委員会活動を試みたかったです。「Pet Free Monday」「のまんてい」とも覚えやすいですね。小さな積み重ねが大切だと教えてもらいました。そして、急激に「ペットボトル全面廃止を！！」と訴えるのではなく、ペットボトル飲料の販売者の配慮をしっかりとすることで、より多くの人から協力を得られるのだと気づかされました。「Pet Free Monday」「のまんてい」私も始めてみます。
- 海洋ごみの阻止に対して、上流から対策していくという意識を持っていることが素晴らしいと思いました。また、「ペットボトルは悪→生産しない」のような極端な発想に走らず、PET Free Monday（使用を減らす）という現実的な取り組みを考案しているところもよいと感じました。今後の展開ですが、海洋汚染を身近に感じさせることは難しく、プラスチックを使用しないことに直接つなげることは骨が折れるかと思います。ペットボトルの使用を抑えることで人間にどんな利益があるか（あるいは使用するとどんな害があるか）を宣伝すると意識を高められるのではないのでしょうか。
- Pet Free Monday の取り組みがとても良いと思ったので、私も取り組んでみようと思いました。学校で取り組んでいることが、学校内にとどまらず地域にも良い形で広まっていているのが素敵だなと思いました。私も、お話を聞いてぜひ取り組みに参加したいと思ったので、私の周りの家族や友達にも広めていきたいなと思いました。
- 月曜日にペットボトルを出さない取り組みをする所が呼び掛けだけでは無い、直接の行動に出ているので素晴らしいと感じました。目をつけたところも地域を巻き込むという点で、より SDGs による影響を与えられると感じました。
- 地域の方の意見を取り入れたり、取り組みを地域委に向けて発信したりと、自分たちの力だけでなく周りと協力することで、できることが広がっているのを感じました。グラフを用いた発表でわかりやすかったです。今回の発表を受けて自分の意識も変えていこうと思います。
- PET Free Monday という活動が広がるために、マグネットを作ったり、声に出したくなる合言葉をつくりたりというユーモアのある工夫が素晴らしいなと思いました。初めて聞きましたが、私も早速取り組んでみたいという気持ちになりました。決して負担にはならない、けれども積み重ねれば確実に効果のある対策に着眼している点も良かったです。また、発表が全体的に安定していて、とても聞き心地が良かったです。

- PET Free Mondayなどの活動を行なって、中学生である自分たちの意識の変化だけでなく、地域の人々までも影響を与えている点がとても素晴らしいと思った。また、活動を行なった後に、生徒の意識がどう変化したかのアンケートを取っていたのも大切なことだと思った。
- 現在の地球の環境を考えて、まず現状理解をし、そこから課題などを出してそれについて考えるという流れができていて論理的だと思いました。提案するだけでなく、自分たちにできることも明確に提示していたためとても理解がしやすかったです。
- 自分たちで考え取り組むことがまずすごいことだし、さらに身近な取り組みが地域にまで広がっているというのが素晴らしいことだと思いました。私自身中学校で取り組んだことが地域に広まっていったという経験はないのでとてもいい経験だなと思いました。
- 地元の環境変化から地球温暖化について考えを深め、解決のために人の意識に注目した取り組みを行いその行いが農家の行いをも変えていく、他者に影響を与え行動をさせることはなかなかできることではないのでとても素晴らしいと思いました。
- 海を守る活動の一環として行っている、一週間に一日ペットボトル飲料を一切飲まない取り組み「飲まんデー」(名称が色々挙げられていたのでその一つを選びました。)について聞いて、環境問題に関する取り組みは小さいことでもなかなか浸透させることは難しいということを感じました。こういうことは、実際に取り組みを発信する側にならないと分からないと思います。取り組みに関して、芳しい結果が出なくても、マグネットを作成して配布するなど工夫して、改善に向かって励んでいる姿勢が良いと思いました。
- 只見町という海から遠い山あいの場所で、海を守る活動を考え実行するというのは、同じ山あいの長野県に住んでいる自分には全然ない発想だったので、非常に感銘を受けました。海洋プラスチックなどに問題意識を持つてはいるけれど、私は何も行動に移すことはできていないので、本当に只見中学校さんの活動は凄いことだと強く思いました。離れた場所であっても、責任をきちんと自分に見出す素晴らしい姿勢が、現在のそしてこれからの私たち全員に必要なのだと感じました。PET Free Mondayの取り組みは、きちんと実現可能性を考慮したものであり、よく考えられているなと思いました。また、実際に只見中学校の皆さんの活動が、大人を、地域を動かしているという事実、SDGsを達成するための兆しを見ることができました。
- 県外である新潟県の海の問題を他県である福島県の責任でもあるという責任感に圧倒されました。PET FREE MONDAYのごろ遊び面白かったです。マグネットを冷蔵庫にはるという発想は非常に素晴らしいと思います。地域の方々と協力していて、実現がより広がったのだと感じました。教室で地道に呼びかけている姿はカッコよかったです。QRコードで、パワーポイントがいつでも閲覧できる考えはいいなと思いました。これからもペットボトルの取り組み頑張ってください。応援しています。